

令和5年度「バンコク都との次世代人材育成・交流プログラム」

募集要項

1 目的

先端技術を専攻する福岡県とバンコク都の大学生・専門学校生等を対象に、両国を相互訪問しての現地フィールドワークや専門家によるレクチャー、グループワークなどを通じて、両地域における若い世代の相互理解と交流の活性化を促進し、海外を視野に入れたキャリア形成意欲の向上を図るとともに、国際的な視野を持ち両国の未来を担う人材の育成を図る。

2 交流内容

両都市に共通する地域課題を解きほぐし、先端技術を活用した解決策の提案を目指す。

3 主催

バンコク都との次世代人材育成・交流事業実行委員会
(福岡県、福岡県国際交流センター、北九州工業高等専門学校など)

4 事業日程・内容(予定)

(1) 事前オリエンテーション①: 令和5年11月18日(土) 場所: 福岡県内(福岡県参加者のみ)	
・プログラム概要の説明 ・福岡県参加者同士の自己紹介 ・渡航に際しての注意事項の説明 など	
(2) 事前オリエンテーション②: 令和5年11月19日(日) 場所: 福岡県内(オンラインで繋ぎバンコク都の参加者とともに実施)	
・福岡県の概要、バンコク都の概要 ・両地域専門家による先端技術を用いた課題解決事例 ・マーケティング、事業収益化について など	
(3) 前半プログラム: 令和5年12月12日(火)～19日(火) 6泊8日 場所: バンコク都	
1日目	渡航、オリエンテーション
2日目	バンコク都表敬訪問
3日目	バンコク都側専門家によるレクチャー、企業訪問等
～5日目	フィールドワーク、学生同士のワークショップ
6日目	中間成果発表会
7日目	文化体験
8日目	帰国
(4) 後半プログラム: 令和6年2月下旬～3月中旬の7泊8日を予定 場所: 福岡県内	
1日目	バンコク都参加者来日、県内視察
2日目	福岡県表敬訪問
3日目	県内企業によるレクチャー、企業訪問等
～5日目	フィールドワーク、学生同士のワークショップ
6日目	最終成果発表会
7日目	文化体験
8日目	バンコク都参加者帰国

※新型コロナウイルス感染症、その他不測の事態により国際的な人の往来が制限された場合などは、バンコク都への渡航・バンコク都からの来日中止もしくは延期等を行う可能性があります。

5 募集内容

- (1) 募集人員 5名
- (2) 募集締切 **10月20日(金)**
- (3) 応募資格 (下記①～⑨のすべてに該当する者)
 - ① 原則として福岡県内に居住する者もしくは福岡県内に通学する者。
 - ② 福岡県内の大学・高等専修学校(専門課程)・高等専門学校(3年次を修了した者)において先端技術(AI、IoT、ICT等)について学んでいる学生及び生徒。
 - ③ プログラム中の必要経費(詳細は下記)を負担できる者。
 - ④ 国際交流に対して関心がある者。
 - ⑤ アプリの開発など(※)に興味・関心あるいは経験を持つ者。
 - ⑥ ワークショップにおいて、英語を用いてタイ人学生や関係者と積極的にコミュニケーションを図る意欲のある者。
 - ⑦ 心身ともに健康であり、すべてのプログラムに参加できる者。
 - ⑧ 事務局からの連絡に対し誠意をもって対応できる者。
 - ⑨ 事業の広報等のために使用する写真等の掲載に協力できる者。(※) アプリや開発したものの種類は問わない

6 応募方法

「ふくおか電子申請サービス」のページから「バンコク都との次世代人材育成・交流プログラム申込」に入って必要事項を入力・添付してください。

もしくは下記QRコードを読み込むか、URLからページへ入ってください。

※QRコード：QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です



※URL：<https://shinsei.pref.fukuoka.lg.jp/vx2Gi0uy>

- ① 参加申込：
必要事項をすべて記入すること。
※食物アレルギーがある方は該当部分に漏れが無いように記入すること。
※教授または指導者の同意を必ず得ること。
- ② 学生証の写し：
画像(JPEGなど)もしくはPDFファイルで申請画面に添付すること。
※顔写真部分が必ず入るようにして撮影・データ化すること。
- ③ 小論文：
・タイトルと氏名を明記すること。
・「応募動機」「現在学んでいること」「本事業に参加し学びたいこと」「参加後の成果をどのように生かしたいか」について記述すること。
・様式は問わないが、日本語で800字程度をWordで作成して添付すること。

7 参加者の選考、決定

- (1) 参加者の選考
主催者にて書類選考を行います(必要に応じてオンライン面接を行うことがあります)。
- (2) 決定
令和5年11月上旬頃までに本人に通知する予定です。

8 経費、損害等の負担

(1) 次に掲げる経費については参加者負担とします。

負担金	その他の個人負担経費
100,000 円	パスポート取得にかかる費用、旅行傷害保険料、バンコク都滞在に係る費用の一部(お土産代等)、作品制作に必要なノートPC、その他設計ツールなどのアプリケーション利用費用

(2) 次に掲げる経費については事務局負担とします。

○事前オリエンテーション、後半プログラムに参加する際の宿泊費及び県内移動交通費(県規程に準ずる)。

○プログラム中に会場から別会場への移動などが発生する場合の費用。

○会場費用、プログラム中の昼食代、必要な備品類(事務局で準備します)など。

※会場内はWi-fi環境整備しています。

○バンコク都滞在に係る費用(原則として、渡航先であるバンコク都が負担します)

※宿泊費用、公式行事に参加する際の交通費、公式レセプション参加の食費など。

(3) 負担金は、11月に実施予定の事前オリエンテーションまでに納入するものとし、納入後は原則として返還しません。なお、負担金納入の有無にかかわらず、参加者が自己の都合により辞退した場合に生じるキャンセル料等については、本人が全額を負担するものとします。

(4) 研修中の事故

研修中の災害、病気、事故、本人の不注意等によって生じる参加者の損害等については、主催者は責任を負いません。

9 参加者資格の取り消し

(1) 参加が決定した後、応募資格を満たさないことが判明した者、申込内容に虚偽があることが判明した者、その他参加者として不適切と認められる者については参加資格を取り消すことがあります。

(2) 上記に該当した場合、主催者は、すでに主催者が負担した経費の一部または全部について、資格を取り消された者に対し請求することができるものとします。

10 その他留意事項

応募の時点でパスポートを取得する必要はありませんが、参加が決定した際は、速やかにパスポート取得の手続きをしてください。

【問い合わせ先】バンコク都との次世代人材育成・交流事業実行委員会事務局

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号(福岡県企画・地域振興部国際局地域課東南アジア係内)

電話 092-643-3218(担当:筒井、溝田) FAX 092-643-3224